

平成30年度

学校経営の指針

京都市立上鳥羽小学校

学校教育目標

「人権教育を基盤として 自己を磨く 心豊かな子の育成」

～一人一人が輝く学校づくり～

めざす子ども像

やりぬく子

確かな学力

- ・基礎的基本的な知識技能を身につける子
- ・自ら学び、考え、解決する子
- ・自分の思いや考えを表現し、他者と繋がることのできる子

やさしい子

豊かな心

- ・自分も人も大切にする子
- ・仲よく助け合える、思いやりのある子
- ・感性豊かな子

げんきな子

健やかな体

- ・心も体もたくましい子
- ・好き嫌いなく、なんでも食べる子
- ・危険を予測し回避できる子

《 めざす子ども像にむけた教育課題 》

- ◎学力を向上させる授業
- ◎言語活動の充実
- ◎学力分析と具体的手立て
- ◎家庭での自学自習の習慣化
- ◎読書の習慣化

- ◎人権意識・規範意識の醸成
- ◎「ねらい」を明確にした活動
- ◎集団づくり・絆づくり
- ◎しなやかな道德教育の実践

- ◎基本的生活習慣の確立
- ◎スポーツの実践と体力向上
- ◎食に関する指導の充実
- ◎安全教育の推進

めざす学校像

- ～子ども・保護者・地域が心のよりどころとなる学校～
- 一人一人が輝いて活動する学校
- 人間的な愛情と教育実践の情熱が満ちあふれた学校
- 美しくさわやかな学校
- 家庭・地域との強い絆がある学校

めざす教職員像

- ～人間性豊かで、真摯に取り組む、子どもに力をつけさせる教職員～
- 45分間の授業を大切に、その時間で勝負することができる教員
- あらゆる学校課題に対し、一枚岩となって取り組む教職員
- 教育に対して情熱を持った教職員

めざす家庭像

- ～地域・学校と繋がり、子どもを育む家庭～
- 子どもたちに、基本的生活習慣を身につけさせる家庭
- 夢や希望の実現に向けた努力を怠らない家庭
- 地域・学校を大切にする家庭

☆ 一人一人の子どもの人権が尊重され、地域とともに子どもを育み、すべての人が輝いている学校